



## Pick Up News

暑い！この7月、仙台で最高気温が**30度を超えた日**は何日あったか。調べたら**17日間**でした。私も仙台在住は通算で30年弱ですが記憶にない暑い夏です。30年前の1993年7月は30度超えは0（最高気温が10度台の日が12日！）、20年前の2003年7月は30度超えは1日（最高気温が10度台の日が12日！）、2013年7月は**30度超えは4日間**。そうそう、仙台の梅雨はヤマセの影響でとても寒かったです。かつて7月中も梅雨が明けないうちはストーブを付けていた記憶も甦ります。この10年で気候が大きく変わっていることを実感いたします。このような気候に直面すると、建物の遮熱や断熱に興味・関心が自然と向かいますね。昨今の電気事情もあり、エネルギー効率のいい建築環境をつくること、再生エネルギー、自然エネルギー等をいかに活用しながら環境をつくっていくかは今後の建築では必須の検討事項になっています。環境をうまくコントロールしながら人に快適な居住環境・生活環境を創造することは建築で可能なことです。そのようなことを意識しながら学び、またそのような視点も取り入れながら設計課題等に取り組むことも大切でしょう。さて、学生の皆さんは長い夏休みを迎えます。休みの時間を使って心身ともにリフレッシュして下さい。実家に戻って家族や友人との時間、インターンシップ、旅行、バイト、卒論・卒計の調査や準備…充実した時間を過ごしてください！

### 不破正仁准教授 ~Denmark's daily #3~

夏至のご報告です。デンマークには夏至祭なるものがあるらしいです。ここでは、夏至の空をお伝えします。こちらにきてからずっと陽が長いので、とくに夏至が特別な空の色ではありませんが、それでも、やはり特別な気がして夜更かしをしてみたりしました。たとえば、

- ・夕方5時頃、大学の屋上テラスからは、青空の下ベタンクに興じる学生さんがみえます。
- ・6時頃には、大学のそばを流れるオーフス川で、青空の下カヌーを楽しむことができます。
- ・夜の7時に街を歩いてもデパートや家電量販店は閉まっていますが、外はまだ明るいです。
- ・同じ頃、カヌーで川を下る人を見かけることがあります。
- ・夜8時頃はいちばん過ごしやすい時間で、路上で晩飯を食べたりします。
- ・夏至の日の入は、午後10時10分。
- ・陽が暮れても、外は明るいです。
- ・部屋の写真は、夜11時頃の夜更かしの様子です。
- ・夏至の夜は、0時半頃に不意に花火が上がりました。
- ・夜中の1時半頃の西の空は薄明。
- ・6/30は年度のおわり、夏休みのはじまり。（大学の打上げパーティに参加。）
- ・多くの方から「良い夏をお過ごしください」と声をかけていただきました。うまく返答できなかったことが心残りですが、とても素敵な出来事です。



**【学外への建築学の魅力の発信】**7月は子どもや高校生に建築学の魅力を伝えるイベントがたくさん開催されました。仙台工業高校建築科2年生インターンシップ、サイエンスデイ2023、オープンキャンパス2日間。本学科の多くの学生が協力してくれました。学生の生き生きと学んでいる姿、元気で明るい姿が本学で学ぶ魅力や建築学の楽しさを伝えてくれたと思います。暑い中でのご協力ありがとうございました。

建築学部ではInstagramでその時々情報を発信しています。多くの方にフォローしていただきたいと思います。まずはフォロワー1,000人目標！どうぞよろしくをお願いします！



**Pick Up Lab. 福屋研究室**は、大学院生7名+4年生8名+研究生1名で、わいわいとく建築デザインを学ぶ研究室です。個性あるメンバーが揃ってます！2022年はスイスの設計事務所などで1年間働く建築インターンシップ生（M2山崎）を訪問して、有志でスイス～フランス～オーストリアを回るゼミ旅行を行い、帰国後フォンデュパーティーをしました。秋からは、修士設計と卒業設計のシーズンで、建築家や卒業生が加わって盛り上がります。この夏も大学院生を中心に、コンペ応募やフォリー制作を活発に行っているの、福屋研に気軽に遊びにきてくださいね！



3年 菅原 愛さん  
古川工業高校 出身

**Pick Up Student** 3年生の夏季休業は後悔が残らないように過ごしていきたいです。就職活動が早期化していて、早めの行動が求められるとよく耳にします。私も3年生の5月から業界研究や合同企業説明会に参加しました。夏季休業期間中には企業説明会やインターンシップ等が多く開催されるため、積極的に参加することで将来に対する見通しやイメージを持つことができましたら良いと考えています。またインターンシップを申し込む際にエントリーシートを提出したのですが、自己PRや志望動機を書いているときに大変悩み、もっと準備しておくべきだと後悔しました。このことから夏季休業を活用して就職活動の準備も行っていきたいです。そして大学生の夏季休業を楽しみたいと思います。



2年 清水 健太さん  
郡山高校 出身

**Pick Up Student** 私は普通科高校を卒業し、この大学へ進学しました。高校では合唱をやっており、3大会で全国1位の受賞、オリンピック開会式で演奏するなど貴重な経験を重ねてきました。現在でも合唱は続けています。この大学では材料、計画、環境、構造、意匠と建築に対する幅広い学問を学べます。自分の可能性を広げられる反面、その分努力も必要になります。高校では物理ではなく生物を選択しており、建築と無縁の環境で過ごしていたため、人一倍の努力が必要になってしまいました。しかしそれを逆に捉えることで、人とは違う経験をした独自の案や思考ができると考えています。自分の経験を生かしきれこの大学で今思い描く自分の将来像に近づけるよう頑張りたいです。